

川 越 市

令和7年度12月補正予算のポイント

【物価高騰対策関連】

令和7年12月



川越市シンボルマーク

一般会計補正予算(第5号)

予算規模 **32億9,848万8千円**(補正後予算額 1,453億9,361万2千円)

歳出予算の概要

① 物価高騰対応デジタルギフト支給事業 ※併せて、繰越明許費を設定	政策企画課	1,133,240 千円
② 物価高騰対応給付金給付事業(非課税世帯等) ※併せて、繰越明許費を設定	福祉推進課	530,255 千円
③ 物価高対応子育て応援手当支給事業 ※併せて、繰越明許費(一部)を設定	こども政策課	1,080,595 千円
④ 物価高騰対応こども食堂支援事業	こども家庭課	600 千円
⑤ プレミアム付電子商品券の発行 ※併せて、繰越明許費を設定	産業振興課	521,655 千円
⑥ 学校給食食材費高騰対策	学校給食課	32,143 千円

※補正財源として、③は物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金を、①、②及び④～⑥は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しています。

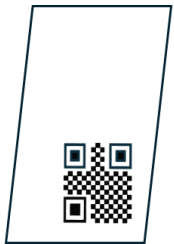
物価高騰対応デジタルギフト支給事業

1,133,240千円

物価高騰に直面する市民生活を支援するため、電子マネー等に交換することができるデジタルギフトを全市民に1人当たり2,500円分支給します(繰越明許費設定)。

※スマートフォン等でデジタルギフトを受け取れない方には、プリペイド型カードを送付します。

【利用までの主な流れ(イメージ)】 ※実際と異なる可能性があります。



市から案内が届きます。受取方法等とあわせてQRコードが印刷されています。



市からの案内の中に印刷されたQRコードをスマートフォン等で読み取り、専用のホームページを開きます。

- 案内に記載されたIDとパスワードを入力し、2,500円分のデジタルギフトを受け取ります。
- デジタルギフトを希望する商品(電子マネー等)に交換します。



交換した電子マネー等を対象店舗やインターネットなどでの購入等で利用します。

* QRコードは(株)デンソーウェーブの商標登録です。

担当部署: 総合政策部 政策企画課

物価高対応子育て応援手当支給事業

1,080,595千円

物価高騰が長期化する中で子育て世帯の生活を支援するため、児童手当の支給対象児童を養育する方に、児童1人当たり2万円を支給します(一部繰越明許費設定)。

【対象者】 児童手当支給対象児童(令和7年9月30日時点)を養育する父母等
※対象児童には、令和7年10月1日から令和8年3月31日までに生まれる新生児も含む。

対象区分	支給方法	世帯数・児童数(予定)	スケジュール(予定)
① 令和7年9月分の児童手当受給世帯の対象児童分	プッシュ方式	27,520世帯・45,500人	・令和7年12月に支給通知 ・令和8年1月に支給開始予定
② ①のうち受給対象者(父母等)が公務員である場合の児童分	申請方式	4,080世帯・6,800人	・令和8年1月以降に支給通知、支給開始
③ 令和7年10月1日から令和8年3月31日までの間に出生した児童分	プッシュ方式・申請方式	720世帯・1,200人	・令和8年1月以降に随時(月毎)支給通知、支給開始



担当部署:こども未来部 こども政策課

物価高騰対応給付金給付事業(非課税世帯等)

530,255千円

物価高騰による負担感が大きい低所得世帯の生活を支援するため、1世帯当たり1万円を給付します(繰越明許費設定)。

【対象世帯】 令和7年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯(44,000世帯)

【スケジュール】 ・令和8年3月上旬…支給決定通知、または申請通知(予定)

・令和8年3月下旬…支給開始(予定)

・令和8年5月中旬…受付終了

担当部署:福祉部 福祉推進課

物価高騰対応こども食堂支援事業

600千円

物価高騰の影響を受けているこども食堂の運営を支援するため、食材等の提供を行います。

- こども食堂への支援を行っている川越市社会福祉協議会に対し補助金(補助額:60万円)を交付し、こども食堂に食材や調味料の提供を行います。

担当部署:こども未来部 こども家庭課

プレミアム付電子商品券の発行

521,655千円

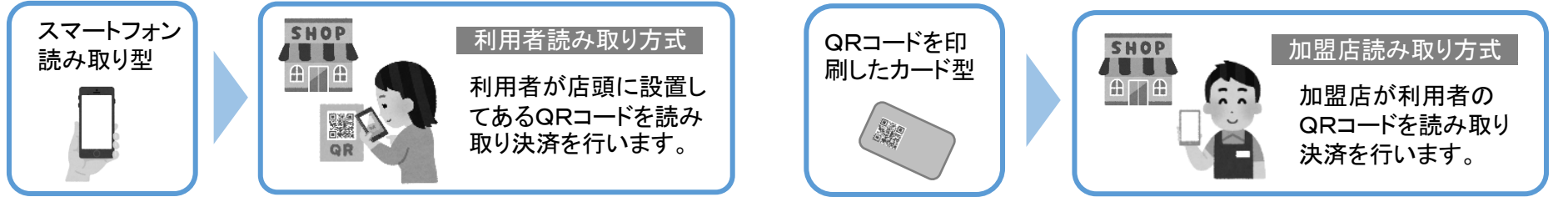
物価高騰の影響を受けた市内商店等の販売促進を図るとともに、市民の消費生活を支えるためプレミアム付電子商品券を発行します（繰越明許費設定）。

- QRコードを読み取り決済を行う電子商品券を発行します。
- 商品券の使用期間は、令和8年6月から約4箇月間を想定しています。

【発行総額等】	12万口 15億6千万円（内プレミアム分3億6千万円）
【販売額等】	1口 10,000円（電子商品券額面 13,000円）
【券種内訳】	1口当たり ・共通券（10,000円分）… 全加盟店舗で使用可能 ・専用券（3,000円分）… 中小規模店舗でのみ使用可能
【電子商品券】	・スマートフォン読み取り型 … 7万5千口（予定） ・QRコードを印刷したカード型 … 4万5千口（予定）
【購入可能口数】	1人3口まで（市内在住者に限る）

【利用イメージ】 電子商品券の種類に応じた対応となります。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの商標登録です。



担当部署：産業観光部 産業振興課

学校給食食材費高騰対策

32,143千円

食材費の高騰による影響が続く小・中学校及び特別支援学校の給食について、これまでどおりの質や量を保った給食の提供ができるよう賄材料費を増額します。

【小学校】 15,994人×400円(食材費上昇分)×3箇月(R8年1月～3月)

【中学校・特別支援学校】 8,633人×500円(食材費上昇分)×3箇月(R8年1月～3月)

担当部署: 学校教育部 学校給食課

